

Windows Server OS搭載 NASを利用して 教育用パソコンのアップデートを一括管理

■桑名市・長島ふれあい学習館様 導入事例

三重県桑名市教育委員会が運営されている「ながしま遊館」の中にある「長島ふれあい学習館」。ここにある小学生以下を対象とした児童パソコン体験コーナーにパソコンが設置されており、それを一元的に管理するストレージサーバーとして、バッファローのWindows Storage Server搭載NASを採用。強力なデータ保護機能をもったクライアント・サーバー環境を実現している。

(長島ふれあい学習館 中島 由詞氏にお話を伺いました)



目的・課題

環境整備

教育の質向上

業種

教育

導入製品

NAS

●導入製品



テラステーションWSS
Windows Storage Server
2008 R2搭載
4ドライブNAS
WS-QV4.0TL/R5



テラステーション
オンサイト保守
スタンダードバック5年
OP-TSON-5Y

■概要

子育て支援センターや保育所などを含む複合施設「ながしま遊館」

木曾川と長良川という日本を代表する河川に囲まれた桑名市長島。輪中地帯としても知られるほか、近年は花をモチーフにしたテーマパークである「なばなの里」のある町として数多くの観光客が訪れている。その「なばなの里」の近くに建つのが、桑名市教育委員会運営の、子育て支援センターや保育所などを含む複合施設「ながしま遊館」。その一角を占めるのが「長島ふれあい学習館」である。



開放的な空間の中にさまざまな生涯学習の施設を設置されている長島ふれあい学習館様

生涯学習拠点として機能する「長島ふれあい学習館」

「長島ふれあい学習館」は、館内には多目的ホールや絵画ギャラリー、陶芸教室、プラネタリウムなどが設けられている。児童パソコン体験コーナーもその一つで、10台の児童用パソコンが設置され、小学生以下のお子さんが気軽に来て、パソコン操作を楽しみながら学べる人気コーナーになっている。



児童パソコン体験コーナーには教育支援ソフトがインストールされたパソコンが10台設置

児童パソコン体験コーナーのシステム更新を計画

「長島ふれあい学習館」はオープンから5年たち、児童パソコン体験コーナーにおいても使用するソフトもバージョンアップしており、システムは更新時期にさしかかっていた。その更新を契機に既存のシステムを見直し、公共施設としてあらゆるリスクに対する安全性の確保、そして安定して動作する環境の構築を目指していた。

■目標・課題

児童用パソコン体験コーナーの環境

パソコン体験コーナーは、小学校低学年を中心にした子どもたちがパソコン操作に慣れることを目的としており、子どもに不適切なサイトを閲覧させないため館内のサーバーとは接続されているが、インターネットブラウザが使用不可であった。ただし、児童用パソコン以外のクライアントパソコンやサーバーはインターネットアクセスが可能である。

既存の教育支援ソフトへの対応が鍵に

開設当初より、児童用の体験パソコンでは教育支援ソフトとして定評のある市販のソフトがインストールされており、ソフトが動作するにはWindowsサーバーが必須だった。サーバーの推奨環境は、Windows Server 2003/Server 2008/Server 2008 R2。推奨環境通りのサーバー導入も検討されたが、クライアントが約10台という規模からそれだけの投資は難しかった。

Windows OS搭載の最適なサーバーを求めて

そこでシステム更新にあたって、(1)既存の教育支援ソフトがこれまで通り使える環境であること、(2)リスクに対応するデータの安全性。当然小規模なシステムに最適なコストパフォーマンスに優れた製品でなければならない。以上の条件を提示して、複数のシステム販売会社に提案を求めたことになった。



10台の児童用パソコンを事務室にあるパソコンから管理している

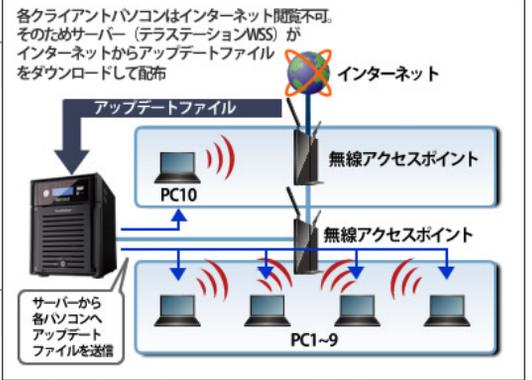
■解決策

Windows Storage Server搭載NASのメリット

システム販売会社が提示してきたのは、Windows Storage Server 2008 R2搭載NAS・テラステーションWSSであった。インターネットにつながっているサーバー(テラステーションWSS)が授業支援ソフトを自動でアップデートし、スケジュール機能でソフトに必要なデータを見守る用パソコンに送ることのできる構成になっている。推奨環境とは異なるが、システム販売会社で独自に動作検証を行い、Windows Storage Serverでも問題なく動くことを確認した上での提案であり、コストを抑えつつ十分な環境を構築できた。

各社ウイルスソフト最新版への対応、RAID機能もポイント

またテラステーションWSSなら、ウイルス対策ソフトやバックアップソフトの検証がされており、安全面も万全であった。さらにRAID機能を搭載していたこと。RAID化により重要なデータを強力に保護できるようになったことも大きい。



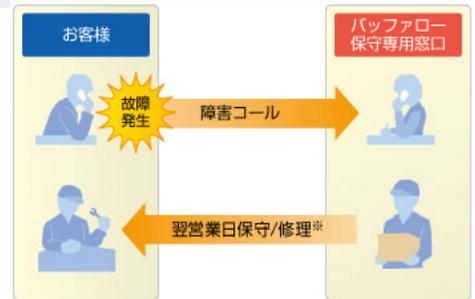
長島ふれあい学習館・児童パソコン体験コーナーシステム構成

実績の多さと信頼性の高さに加え、オンサイト保守パックも決め手に

公共性の高い施設だけに信頼性や実績が欠かせないが、この点でもバッファロー製品は桑名市で複数の実績があり信頼性には確固たるものがあった。それに加え、決め手になったのが保守パック。長島ふれあい学習館で契約している「オンサイト保守パック5年」は、保守対象製品にハードウェア障害発生時に、保守専用窓口で障害コールをもらえれば、原因を切り分け後、サービスマンが出向いて保守・修理を行うサービス。こうしたアフターケアも信頼を寄せる要因の一つである。



ストレージサーバーとして大容量・高機能なテラステーションWSSだが、デスクの上にも置くコンパクトサイズを実現している



オンサイト保守とは窓口で障害コールを頂いた後、サービスマンがお客様先へ出向いて保守/修理を行うサービスです

■効果

ノートラブルで新しいソフトも安心して使用できる

土日を中心に近隣に住む児童や小学生が多く訪れ、学習支援ソフトを使ったパソコンを楽しんでいる。これまで目立ったトラブルは発生していないという。「平成25年度から小学校の高学年を対象にプログラミングの授業が始まるため、それに合わせた学習ソフトを見守る用パソコンに入れているのですが、そうした新しいソフトも安心して使えます」とのこと。



ゲーム感覚で楽しめる教育支援用ソフトは子どもたちにも大人気

今後はさまざまなアプリケーションの追加も検討

テラステーションWSSには多くの機能が搭載されており、使いこなすことで様々な業務改善が可能となる。現在、万が一に備えての無停電電源(UPS)の導入や、安全性を高めるための新しいセキュリティソフトウェアのインストールを検討中。自由にアプリケーションが追加できるテラステーションWSSだからこそ、そうした選択の幅が大きいとも言える。



子どもたちが安心して使うことのできる環境づくりに向けて設備を充実させるご予定です

(取材後記)生涯学習拠点としての役割を果たす「ながしま遊館」の中の「長島ふれあい学習館」で使われるだけに、安全性と安定性が求められますが、そこにバッファローのテラステーションを採用いただいたことは、信頼性とコストパフォーマンスの良さを含めた、製品としてのバランスのよさが認められたものと考えています。

桑名市教育委員会 ながしま遊館 長島ふれあい学習館

「人にやさしい生きがいのある町づくり拠点施設整備事業」として建設された「ながしま遊館」の中にあり、生涯学習のためにさまざまな機能を備えておられます。子供からお年寄りまで、毎日何らかの催しやイベントが行われており、地域住民の交流スポットとしての役割を果たしています。

所在地: 〒511-1125 三重県桑名市長島町源部外面337番地 電話 0594-41-1041 URL: <http://www.city.kuwana.lg.jp/>